

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

～薬剤耐性菌問題に取り組む～
イノベーションファンド 25Next による
株式会社 GramEye への投資実行について



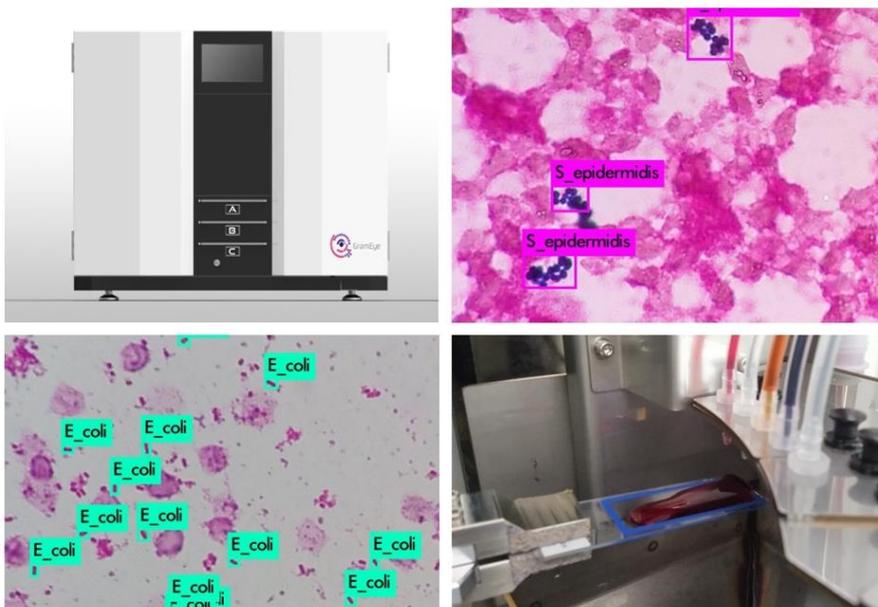
池田泉州キャピタル株式会社（代表取締役 田中 耕）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2023年9月29日付で、株式会社 GramEye（本社：大阪府茨木市、代表取締役 CEO 平岡 悠）に対し、投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

株式会社 GramEye は、薬剤耐性菌（※）という社会課題の解決に取り組む大阪大学発スタートアップ企業です。薬剤耐性菌の拡大を防ぐには、抗菌薬の適切な処方が重要となります。同社は一般的に用いられる細菌検査手法であるグラム染色について、AI を活用しながら自動化し、抗菌薬の処方に必要な検査結果を迅速かつ正確に提供するソリューションを開発しています。今回の資金調達をもとに、臨床現場への導入を目指すとともに、国際社会においても大きな課題となっている薬剤耐性菌問題の解決に向けて、海外展開を見据えた取り組みにも着手する予定です。

当行グループは、SDGs③「すべての人に健康と福祉を」の実現に貢献する株式会社 GramEye を、イノベーションファンド 25Next を通じて成長支援いたします。

※ 薬剤耐性菌…抗菌薬（抗生物質）の不適切な使用によって生じる、薬が効きにくい、または効かなくなった細菌。



写真（左上）GramEye 開発 AI・ロボティクスソリューション（右上）AI による細菌分類画像

（左下）AI による細菌分類画像（右下）AI・ロボティクスソリューションによる染色作業

【投資先概要】

社名	株式会社 GramEye
代表取締役 CEO	平岡 悠（ひらおか ゆう）
所在地	大阪府茨木市新中条町 1-30-513
設立	2020 年 5 月
事業内容	ソフトウェアと医療機器の製造・販売
URL	https://grameye.com/
ミッション	感染症診療をアップデートし世界的医療課題である薬剤耐性菌問題を解決する
SDGs の実現	
備考	2022 年度イノベーション研究開発助成金 優秀賞 採択企業

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25Next)	
ファンド総額	設立時 22.3 億円	
有限責任組合員 (LP)	設立時 2023/5/30	大阪信用保証協会、株式会社ダスキン、 阪急阪神ホールディングス株式会社、株式会社ユニオン、 株式会社読売新聞大阪本社、株式会社池田泉州銀行
	追加加入 2023/6/30	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、関西テレビ放送株式 会社、ダイキン工業株式会社、ロート製薬株式会社
	追加加入 2023/9/27	公益財団法人大阪産業局、南海電気鉄道株式会社、 日本生命保険相互会社、三井住友信託銀行株式会社、 株式会社ゆうちょ銀行
無限責任組合員 (GP)	池田泉州キャピタル株式会社	
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」 に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業	
投資形態	普通株式、優先出資 等	
設立日	2023 年 5 月 30 日	
存続期間	10 年 (最大 3 年まで延長可)	
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、 地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 (2023 年 5 月 30 日付『「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合」を 通じた連携に関する協定書』を締結)	

当行はプレスリリースに関連する
SDGs 17 のゴールのアイコンを
掲載しております。



SIHD
池田泉州ホールディングスグループは
持続可能な開発目標 (SDGs) を実践しています。